

平成 22 年 5 月 28 日現在

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2007～2010

課題番号：19320055

研究課題名(和文) 建仁寺両足院に所蔵される五山文学関係典籍類の調査研究

研究課題名(英文) Survey on Manuscripts about Literature of the Five Temples owned by Ryosokuin-Temple in Kennin-ji Temple

研究代表者

赤尾栄慶(AKAO, EIKEI)

独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館・学芸部・上席研究員

研究者番号：20175764

研究代表者の専門分野：書誌学・敦煌学・美術史

科研費の分科・細目：中国文学

キーワード：五山文学 両足院 版本

1. 研究計画の概要

本研究では、建仁寺両足院に所蔵されている書跡・典籍類のうち、第 71 箱より調査を開始し、調査未了の版本や古写本などの仏教学関係や五山文学関係の典籍類を順次調査する。各箱ごとに納められている一冊ごとに、書名・法量・装訂・外題・首題・尾題・版式・行数・訓点・奥書・刊記などの書誌学的な調査と各々の内容に関する調査を実施し、それぞれを調書に記入し、全書目の総目録の作成を目指すものである。

2. 研究の進捗状況

本研究は、平成16から18年度までの交付を受けた、基盤研究(B)(1)「五山禅宗寺院に伝わる典籍の総合的な調査研究—建仁寺両足院所蔵本を中心に—」(課題番号16320046、研究代表者赤尾栄慶)を引き継いだ調査研究であるが、平成18年度までの3カ年に調査が終了したのは、全体約180箱のうち、第70箱までであった。

そこで、本課題の研究の初年度にあたる平成19年度は、第71箱より調査を開始している。各箱に納められている版本や古写本などの仏教学関係や五山文学関係の典籍類を順次調査し、書名・法量・装訂・外題・首題・尾題・版式・行数・訓点・奥書・刊記などの書誌学的な調査と各々の内容に関する調査を実施し、それぞれを調書に記入している。また、調査が終了した書跡・典籍に関しては、短冊状にカットし、鉛筆で書名や箱番号などを記した和紙を一冊ごとに挿入し、目録との同定が可能なように整えている。もちろん、調書に記入された書誌情報は、目録を作成す

るために、可能な限り詳しく、順次パーソナルコンピュータに入力し、書誌情報の集成分を計っている。

調査に関しては、4、5日規模の調査を年間3度、実施し、加えて相互の情報交換と全体の進捗状況の共有のために、年間2回程度の研究打合会を実施している。

その結果、全体180箱に納められている写本・版本類のうち、21年度末には第160箱までの写本・版本の詳細な書誌情報に関する調査を終了した。また、研究成果の中間報告として、第1箱から第60箱に続いて第61箱から第120箱までの詳細な目録を作成した。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している

本研究課題が採択され、調査を実施してから3年が経過したが、残り約120箱のうち、約100箱の調書を作成し、その調査を完了している。両足院所蔵の全体約180箱から見れば、未了なものもあるが、ほぼ約170箱の調査を終了している。これは、全体から見ると、ほぼ予定通りの進捗状況であり、全体の8割から9割程度の達成率と見てよい。

4. 今後の研究の推進方策

最終年度の平成22年度に残り箱の調査を実施し、第121箱から第180箱までの目録を作成する。これで全体が終了できるようにする。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[その他]

・研究成果中間報告書

赤尾栄慶編『建仁寺両足院に所蔵される五山文学関係典籍類の調査研究 建仁寺両足院聖教目録Ⅱ (第六一函～第一二〇函)』330 p
京都国立博物館

[雑誌論文] (計1件)

興膳宏「陶淵明『読山海経』詩の西王母像」
『中国文学報』第75冊 31p-56p 2008年4月

[学会発表] (計1件)

赤尾栄慶 「養鷗徹定と古写経」 韓国・口訣学会第39回全国学術大会 2010年2月18日 韓国・韓国技術教育大学校

[図書] (計2件)

興膳宏著『杜甫 憂愁の詩人を超えて』岩波書店 260p 2009年10月

堀川貴司著『書誌学入門—古典籍を見る・知る・読む』勉誠出版 273p 2010年3月

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況 (計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別: